明親 学校だより臨時号

平成26年10月29日
京都市立明親小学校
学校長　吉見　隆史
☎631－2077

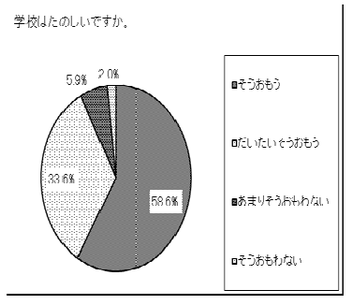
http://cms,edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=117807

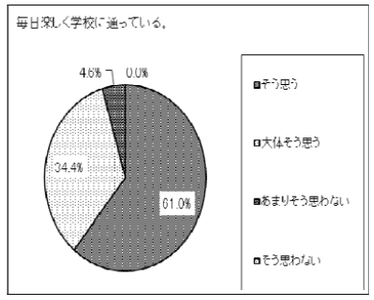
秋冷の候，皆様におかれましては，益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は，本校教育に，ご理解，ご協力を賜り，厚くお礼申し上げます。

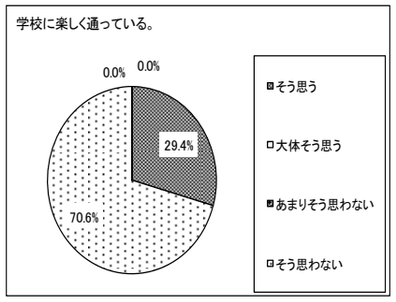
今年度，第1回目の学校評価アンケートを行いましたところ，快くご協力いただき，ありがとうございました。この学校評価アンケートは，児童・保護者・学校の三者で行い，年間2回実施を企画しています。学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

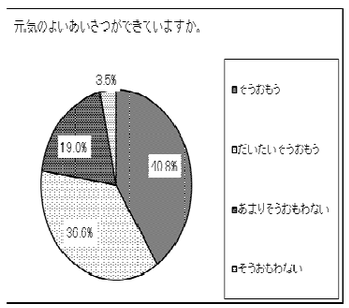
★生活について★

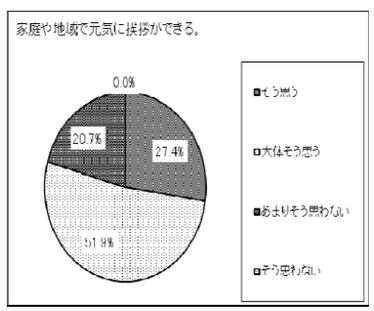
児童　　保護者　　教職員

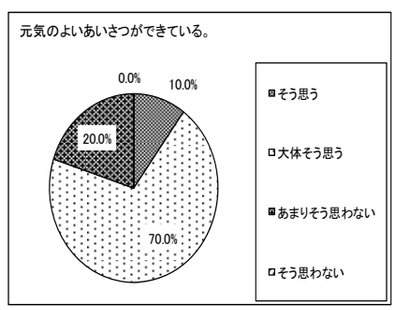




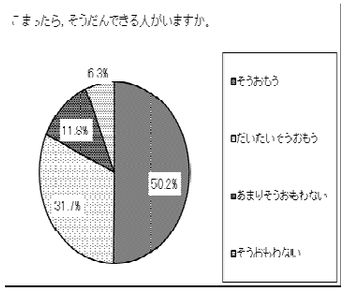


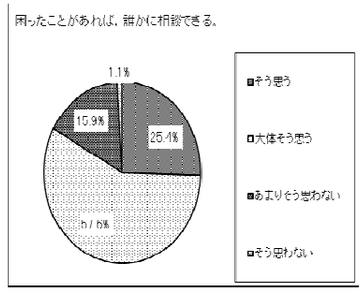


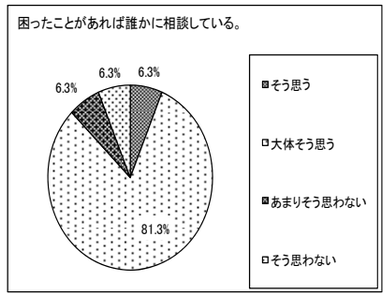


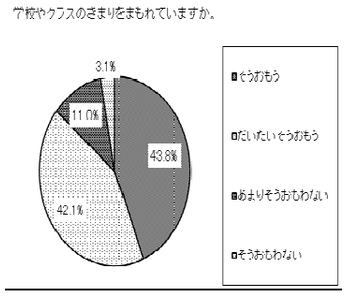


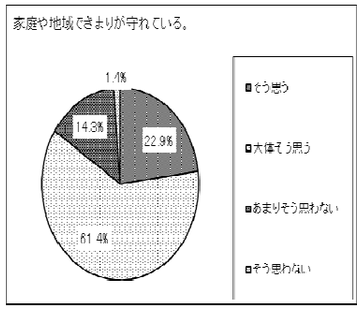
児童　　保護者　　教職員

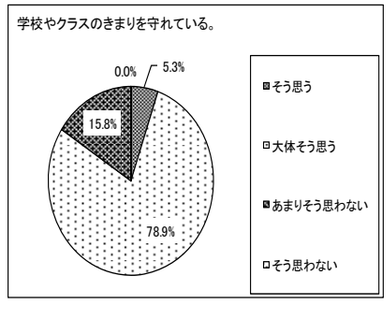


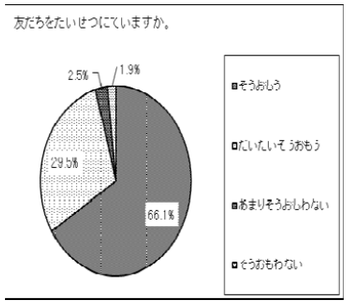


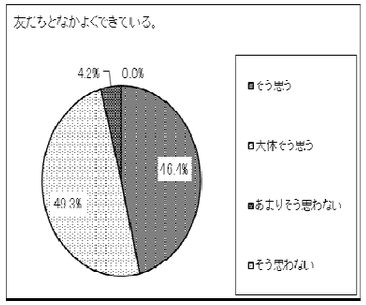


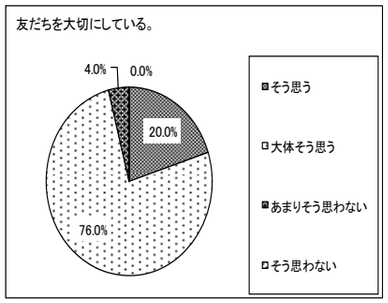












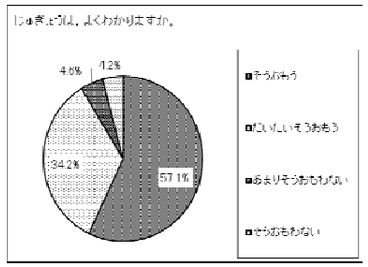
結果の考察と今後の課題

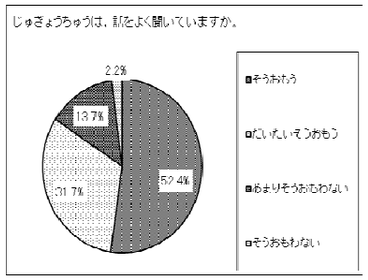
ほとんどの児童が楽しく学校に通っていることは，たいへん喜ばしいことです。学校は，仲間がいて楽しく学べる場であってほしいと願っています。ほとんどの子が楽しく過ごしている中，そうでないと答えている子どももいることを教職員は心に留め，日々の様子をていねいに見つめていきたいと考えます。

挨拶については，児童と保護者・教職員とに意識の差が見受けられます。子どもたちは，挨拶をしっかりしているつもりでも，大人から見ると，「一応は，返してはいるが…。」「自分から進んではできていない。」「声が小さくて聞こえない。」というような思いがあるようです。9月1日に配布しました大淀学区「学びのルール」を，もっと学校でもご家庭でも意識していきたいと考えます。

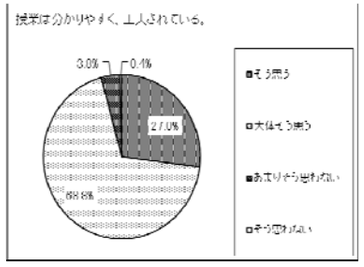
★学習について★

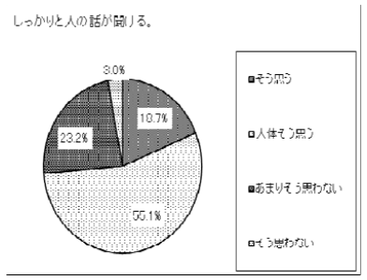
児童



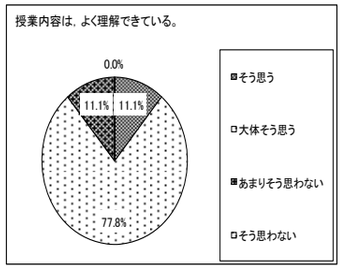


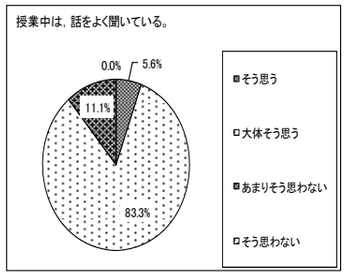
保護者

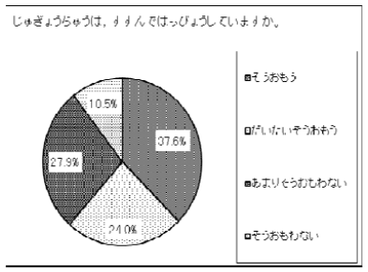


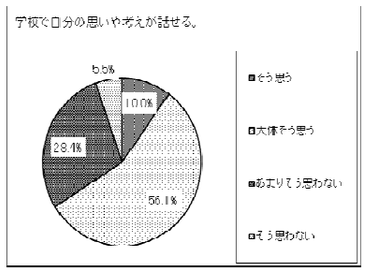


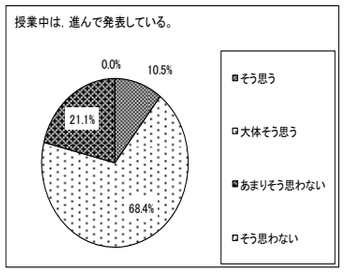
教職員

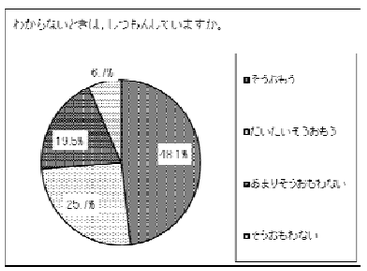


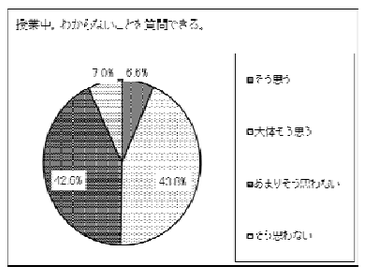


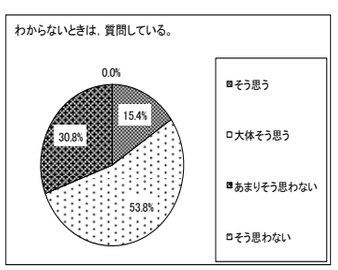




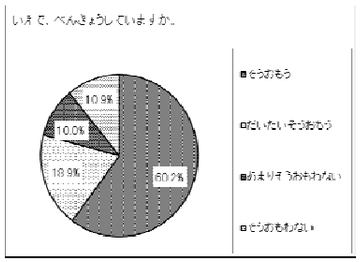


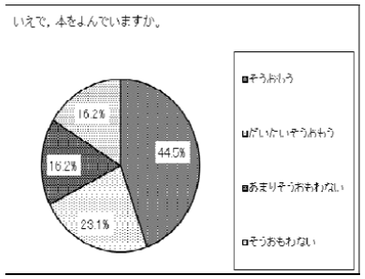




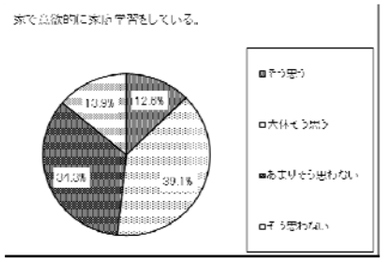


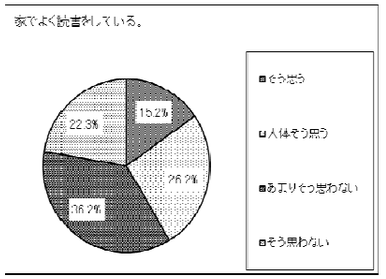
児童



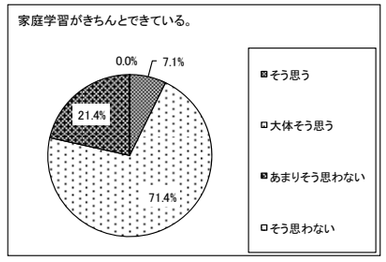


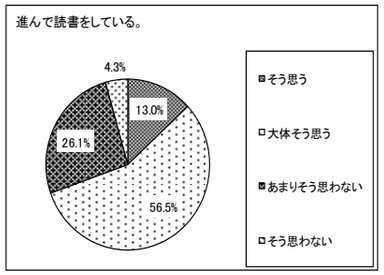
保護者





教職員





結果の考察と今後の課題

「話すこと」・「聞くこと」は，学力に関わる大きな2つの力です。学校だけでなく，社会に出ても重要な力です。しっかり聞いていなければ，考えることもできません。また，自分のおもいを人に伝える表現力も必要です。学校教育活動の中で，もっともっと力を付けていけるように意識して日々の授業の充実に取り組んでいきます。

学校での読書は，1日の始まりとして習慣化してきています。しかし，家庭では，なかなか音読以外の読書は定着しきれていないようです。文字を読み，心でイメージを広げる読書は「心の栄養」とも言われています。読書の素晴らしさについての話もするなど，読むことの楽しさを十分に味わわせたいと考えています。家でも，さらに読書が楽しめるよう，親子で1冊の本を読み合い感想を話し合ったり，図書の貸し出しを利用したりするなどしてください。家庭学習では，学年に応じて，宿題以外の勉強の時間をもち，明親校の家庭学習ガイドをもとに，効果的な家庭学習を行えるよう，さらにご支援をお願いします。

ご多忙の中，学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価の内容を踏まえ，今後の学校運営に生かしていきたいと思います。

今後とも，本校教育にご理解ご支援いただきますよう，お願いいたします。

次回のアンケートは，1月下旬を予定しています。